

2011年10月18日

各位

薬剤部／薬品情報室（DI室）

DI・BOX#0561

国内産原料生薬の放射性物質に関する検査体制について

先日、本年3月以降に採取された漢方薬の原料に使用する国産生薬について、日本漢方生薬製剤協会が放射性物質の検査をおこなったところ、「9種類23検体で放射性セシウムが検出された。」との一部報道がありました。

しかし、当院において採用されている「ツムラ」の漢方製剤について

- 1.2011年3月11日以降に国内で産出された原料生薬は使用していない
- 2.一部報道にあった自主回収に該当する漢方製剤はない
- 3.安全確認のために原料生薬・水、製品に対して放射性物質の自主検査を実施している
- 4.2011年3月11日以降に国内で産出された原料生薬を使用する場合には国の指導に従い、新たに策定される「生薬等における放射線に対するガイドライン（仮称）に適合した検査によって合格した原料生薬のみを使用する」との回答が得られました。

当院に採用されている漢方製剤に関しては、従来通りの安定供給に変わりはないこと、また、報道を聞き、診察室等で患者より問い合わせがあった場合には、上記の説明をお願いいたします。

*詳細・不明な点につきましては医薬品情報室（3194）までお問い合わせください。

*「DI・BOX」は電子カルテ（EGMAIN）の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。